

TAC 税理士講座 Webセミナー
10分でわかるシリーズ

受験プラン

① 長期的目標 ～何年で5科目合格？～

- 大学生・受験専念 ⇒2～3年
- 社会人 ⇒3～5年

【科目別学習ボリューム】

標準学習時間※	科目		
600時間	法人税法	所得税法	
450時間	簿記論	財務諸表論	相続税法
350時間	消費税法		
250時間	固定資産税		
200時間	事業税	住民税	
150時間	酒税法	国税徴収法	

※ TACの講義時間も含む（理論暗記に要する時間は個人差があるため含まず）

② 短期的目標 ～1年目の受験科目は？～

- 初受験に向いている科目 ⇒簿記論・財務諸表論
- 初受験に向いていない科目 ⇒法人税法・所得税法・事業税・住民税

※ 簿記論・財務諸表論は、同時に学習すると相乗効果あり！

【1週間の学習時間に応じた科目選択の具体例】

学習時間／週	科目
30時間以上	簿記論 財務諸表論 税法科目（ボリューム少）※
20～25時間程度	簿記論 財務諸表論
15～20時間程度	簿記論 税法科目（ボリューム少）※
10～15時間程度	簿記論

※ 酒税法・固定資産税・国税徴収法のうちいずれか1科目
（9月から学習を開始する場合は、消費税法も可）

③ 税法科目の選び方

●実務において重要な科目を優先

- 法人税法・消費税法 ⇒ 法人顧客向け（就職・転職にも有利）
- 所得税法・相続税法 ⇒ 個人顧客向け（資産税分野に強み）

●関連性の高い科目を組み合わせる

- 法人税法・事業税 ⇒ 法人に関する所得課税
- 所得税法・住民税 ⇒ 個人に関する所得課税

●学習時間を考慮し、ボリュームの少ない科目を組み合わせる

④ オススメ受験プラン

	1年目	2年目	3年目	4年目
2年プラン	簿記論 (450時間) 財務諸表論 (450時間) 国税徴収法 (150時間)	法人税法 (600時間) 消費税法 (350時間)		
3年プラン (その1)	簿記論 (450時間) 財務諸表論 (450時間)	法人税法 (600時間)	消費税法 (350時間) 事業税 (200時間)	
3年プラン (その2)	簿記論 (450時間) 国税徴収法 (150時間)	財務諸表論 (450時間) 酒税法 (150時間)	所得税法 (600時間)	
4年プラン	簿記論 (450時間)	財務諸表論 (450時間)	所得税法 (600時間)	相続税法 (450時間) 住民税 (200時間)

※ 上記掲載科目はプラン例 (他の科目を選択することも可能)